

## 新型コロナウイルス予防接種を受けるか、お悩みの6か月～4歳児の保護者の方へ

～正しい情報に基づいて十分に検討した上で、予防接種をこの機会に受けるかどうかご判断ください～

生後6か月から4歳の乳幼児にも新型コロナウイルスワクチンを接種することが可能となり、八王子市でも今秋から接種機会を設けることとなりました。

### 感染の状況

- オミクロン株の流行下で、小児の感染症は増加しており、新規感染症全体のうち、10歳未満の小児が約2割を占めています。しかしそのほとんどは無症状ないし軽症者です。
- 感染して亡くなった方のうち、20歳未満が占める割合は0.4%で、高齢者に多くなっています。小児の死亡は、成人に比べると極めてまれですが、国内において2022年1月から8月末までに5歳未満の死亡例は14例があり、そのうち6例は基礎疾患がありませんでした。

### ワクチンについて

- ファイザー社製ワクチンが有効性・安全性について審議の結果、10月5日薬事承認されました。世界的にまだ接種経験が浅く、承認された国は米国、イスラエル、カナダのみです(2022年10月時点)。
- 接種後の有害事象は接種部位の圧痛、発赤、発熱、食欲減退などで、ほとんどは軽度及び中等症であり回復が認められています。

### 接種の効果

- ワクチンを接種することで、重症化を防ぐことが期待できます。

### 接種環境

- 今秋にワクチン接種を希望されている方は、八王子市集団接種会場(八王子市保健所・フレンテ南大沢)での接種となります。この会場では、小児科医を配置し、問診・診察の上で接種を行い、かかりつけ医での個別接種に近い形で実施いたします。
- 予防接種を受けようか迷っている方、集団接種での接種に不安のある方は、事前にかかりつけ医、小児科医と相談されることをお勧めします。
- 今後は個別接種でも対応できるように準備を進めてまいります。

八王子市・八王子市医師会・八王子市医師会小児科部会

※裏面は八王子市からの案内になります